

No.2635

兜岳・鎧岳

日時： 11月4日（日） 曇り後晴れ

参加： 鳴原、宮本、大西、上ノ原、以倉、佐々木（L,記）

車で行く事になり、8時アポロ前に5名が集合（以倉さんは、現地参加）。国道369号線から一般道81号線にかけて、曾爾の青連寺川沿いの左右に曾爾高原に代表される倶留尊山・亀山・古光山・後古光山、屏風岩を前面に住塚山・国見山に続いて兜岳・鎧岳などの奇峰や絶壁が並び立つ。

まず見えてくるのは、丸っこいが存在感のある兜岳、その後ろに先が尖った鎧岳を見る事が出来る。サンビレッジ曾爾のオートキャンプ場には、けっこうな車が見える。

ここから先へは車道は通行止め、抜け落ちている。少し下の小広い道沿いに車を止めて出発（10:00）。朝方に一雨あったようで、道は未だ濡れている（滑りに要注意だ！）。

バッサリと抜け落ちた道の先には、目無し橋（済浄坊溪谷への分岐）、延命地藏（目無し地藏）へと続く。この沢沿いが登山道への分岐（10:20）、かなり荒れている為、先行きが心配な程であったが、登り始めだけでさほどでもなく歩く事が出来た。

道標を過ぎると（10:40）、急登になりフィックスロープの連続となる。一步一步慎重にこれをこなして登る。

尾根に出ると、斜度も緩み眺めも開ける。程なく、樹林帯の中に平坦な兜岳山頂（920m、11:20）に到着。山頂を隠していたガスが消へ、目の前に鎧岳の断崖、青空の先に曾爾高原の山々やスキの原を見渡す事が出来る。

一服した後は真っすぐに急降下、ここでもロープのお世話になる。小さなギャップをいくつか越えて、峰坂峠着（12:25）。帰りはここから下山予定だ。

そろそろお腹も空いてきたが、もう少し頑張る事にして最後の急登に向かう。鞍部の分岐（12:35）までは体力勝負、ホット一息。分岐からは程なく、鎧岳（893.9m、12:40）着。絶壁の上とはいへ、意外と広い山頂である。ゆっくりと昼食を摂る。ここで以倉さん登場、みんなで記念写真後一緒に下山（13:25）。

ここから鞍部に戻り、峰坂峠へ向けて慎重に下るが、峠手前の巻道から下山する。途中から、林道に出て葛コンビニ前着（14:30）。数える程の登山者のコース、すべりやすい急坂の登り下りを、全員無事に下山でき、何よりでした。以倉さん車で、鳴原さん車を回収してもらい帰阪。我々はせっかくなので、片山さん宅に伺い、手を合わせてきました。天王寺で解散。鳴原さん、車の手配、ありがとうございました。



兜岳山頂



鎧岳山頂



下山途中～鎧岳